

令和5年度 学校教育基本方針

令和5年 4月 1日
和泉市立緑ヶ丘小学校

1 学校教育目標 『知・徳・体 バランスのとれた子どもを育てる』

2 めざす子ども 「かがやけ子ども」

かんがえる子、がんばる子、やさしい子、けんこうな子

3 重点課題

「多くの人との関わりの中で、確かな学力を身に付けた心豊かな子どもを育む」
—小・中学校で継続的かつ一貫性のある教育の推進—

(1) 学力向上の取り組み

- ① 確かな学力向上のための指導方法の工夫・改善
 - ・ 子どもの実態、課題を踏まえた学習指導力の向上
 - ・ 自学自習力の育成
 - ・ 認め合い、励まし合い、高め合う学級集団づくり
 - ・ 生涯学び続ける子どもの育成
- ② A L Tを有効活用した英語力向上
- ③ 学校における教育の情報化の推進
- ④ 国語教育を中心とした言語能力育成の推進（読書活動推進を含む）

(2) 子どもたちの規律・規範の確立と豊かな心のはぐくみ

- ① 仲間を理解し互いに認め合う、いじめを許さない集団づくり
- ② 「ともに学び、ともに育つ」支援教育
- ③ 道徳の時間を要としての心の教育の充実
- ④ 子どもが自ら可能性を伸ばし、自らを切り拓くキャリア教育の充実
- ⑤ 自らの大切さや他の人の大切さが実感できる人権教育の推進

(3) 学校・家庭・地域の連携による安全で安心な学校づくり

- ① 子どもの安全確保と危機管理体制を充実
- ② 子どもの健康と体力づくりの推進
- ③ 地域に根ざした防災教育の充実
- ④ 学校教育自己診断の活用による学校運営改善
- ⑤ 保護者との連携、真摯な保護者対応

(4) 保護者・地域から信頼される教職員の資質向上と学校運営体制の確立

- ① 学校組織としてP D C Aサイクルを重視した取り組みの推進
- ② O J Tによる経験の浅い教職員の育成
- ③ 教職員のサービスの徹底
- ④ 教職員の安全及び健康の保持・増進 ・働き方改革の推進
- ⑤ 適正な事務・会計処理 の遂行